

異才発掘プロジェクト

# ROCKET

トップランナートーク in 館林

2021/02/23 (火) 館林市文化会館カルピス®ホール (受付: 13:30~)

トップバイオリニストは毎日どのくらいバイオリンを弾いているのでしょうか。いくらバイオリンが好きだとしても、毎日弾いていたら飽きてしまったりしないのでしょうか。

バイオリニストになるために、子ども時代はどんなことをしていたのでしょうか。これからのバイオリンとのおつきあいはどうなるのでしょうか。

今回のトークでは、好きなことを仕事にしたトップランナーの半生を対談形式でふりかえり、その道を突き進むことの難しさ、奥深さ、そしておもしろさを追求していきます。

## トップランナートーク 14:00~16:00

定員: 300名 (先着順) 対象: 小学4年生以上 (大人のみも可)

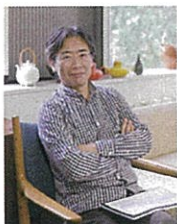
ゲスト: 近藤 薫

### 「好きを仕事にするートップバイオリニストの日常って?」

在学中、藝大派遣によりウィーン音楽大学の夏期講習会に参加し、アルバン・ベルク、アマデウス、ハーゲン弦楽四重奏団のメンバーに学び、室内楽の分野でも研鑽を積む。キャラバンコンサート2002、2005に参加、ムスティスラフ・ロストロポーヴィチ、小澤征爾両氏より薫陶を受ける。国内のみならず、ヨーロッパやアジアなどでの客演、透明感のある美しい音色、また、繊細さと力強さの両極をダイナミックに表現するその演奏は、各地で好評を獲てきた。

近年の活動としては、2015年から東京フィルハーモニー交響楽団コンサートマスターを務める他、フューチャー・オーケストラ・クラシックス (旧・ナガノ・チェンバー・オーケストラ)、バンクーバー・メトロポリタン・オーケストラでもコンサートマスターを務める。長野市芸術館シーズンプログラム・プロデューサーとしてリヴァラン弦楽四重奏団を主宰。東京大学先端研では先端アートデザイン分野の設置に尽力、現在、客員研究員としてアートの感性による新しい社会概念の構築を目指す。

※新型コロナウイルス感染拡大に伴い、延期・中止となる場合があります。その場合、科学館ホームページでご連絡いたします。



聞き手: 中邑賢龍  
東京大学先端科学技術  
研究センター 教授

### お申込み方法:



左のQRから読み取れるHP、または  
下記への電話でお申し込みください。

応募開始:

2021年1月9日 9:00 ~

お問い合わせ先:

向井千秋記念子ども科学館 0276-75-1515

会場:

館林市文化会館カルピス®ホール  
〒374-0018 群馬県館林市城町3-1

アクセス:

<https://www.city.tatebayashi.gunma.jp/bunka/geibun/access.html>



東京大学  
先端科学技術研究センター